

# 新人看護職員の皆さまへ



第3回

## 日本看護協会ってどんな組織？

「看護の日」キャラクター  
かんごさん

### ■日本看護協会は、看護職の活動を支援する職能団体です

仕事を始めてみると、さまざまな場面で立ち止まることも、「もっとよい看護がしたい」という気持ちが胸をよぎることもあるかもしれません。ときには、大勢で知恵を絞り、時間をかけてじっくり考えるべき課題もあります。そんなとき、皆さまと共に解決策を見つかる場の一つが、日本看護協会です。本会は、3つの使命に基づき、さまざまな活動に取り組んでいます。

### ■現場のさまざまな“困った”を解決するための活動—3つの使命

#### < 1. 看護の質の向上 >

看護に携わる皆さまの日々の業務やスキルアップのサポートを行う観点から、看護の安全性や質の向上が推進されるよう、業務や教育などに関する指針・基準の作成や普及に取り組みんでいます。また、専門看護師・認定看護師・認定看護管理者制度の運用、特定行為研修制度の活用および推進、各種研修の企画・開催を行っています。

#### < 2. 看護職が働き続けられる環境づくり >

ワーク・ライフ・バランスやヘルシーワークプレイス、復職支援などの推進を通じて看護職の皆さまの“はたらく！”を支援しています。例えば、夜勤・交代制勤務に関するガイドライン作成や、多様な働き方とやりがいを支える評価・処遇を実現するために「看護職のキャリアと連動した賃金モデル」などの提案を行っています。処遇改善では、新型コロナウイルス感染症対応での看護職の活躍が評価されたことや、本会から国に対して要望などを行ったことにより、国の補助金事業や診療報酬での看護職の賃金引上げが一部実現しました。

さらに、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、国・県から指定を受けてナースセンターを開設し、離職後ブランクがある方でも復職しやすいよう復職支援研修や無料職業紹介を行っています。

## 日本看護協会は会員の皆さまと共にさまざまな取り組みを行っています

### — 主な取り組み（例） —

「安全な看護を提供するためにはどうしたらいいの？」  
「現場で生かせるように専門的な知識や技術を学びたい！」



業務に必要な指針やガイドラインなどを作成  
例）看護職の倫理要綱、夜勤・交代制勤務に関するガイドラインなど

「看護職の給与ってどんな仕組み？ 私たちの業務はどう評価されているの？」  
「新型コロナウイルス感染症対応で大変だけど、地域住民や患者さんのために看護職として現場を支えています！」



看護職の多様な働き方とやりがいを支える評価・処遇が実現するようモデルの構築や国への要望を実施  
処遇改善（賃金引上げ）が一部実現しました！

「離職して数年経つけど、もう一度看護職として働いてみたい。でも、最新の技術についていけないか不安……」



国・県との連携の下、ナースセンターを開設し、復職支援や無料職業紹介事業を実施

「自然災害（地震・水害など）で多くの住民が被災！」  
「新型コロナウイルスの感染拡大で現場に看護職が足りない！」



国・県との連携の下、被災地に災害支援ナースを派遣し、住民の生活を支援  
離職中の看護職に復職を呼び掛け、ワクチン接種会場などの新型コロナウイルス感染症対応に必要な看護職を確保

#### < 3. 看護領域の開発・展開 >

昨今、看護に対する社会や人々のニーズが広がりつつあります。人々が安心して住んでいる地域で療養生活を送れるよう、入院医療から在宅医療（訪問看護）・介護まで看護職の専門性を生かした看護提供体制の整備に向けて、看護職が関わる業務範囲や活躍の場の拡大などについて国への政策提言を行っています。また、大規模災害時の災害支援ナースの派遣や新型コロナウイルスのような新興感染症の対応における人材確保など政策的な対応が必要な業務についても、国や県との連携の下、看護支援活動を行っています。

このほかに、「看護の日・看護週間」事業による看護の普及促進や海外の看護職の団体との国際交流・情報交換などの活動も行っています。

本会の取り組みや事業の概要に関する動画を、本会 HP の下記ページで公開しています。ぜひご参照ください。

○本会 HP 「入会のご案内」

